

令和4年(2022年) 4月28日(木) 13872号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankanzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankanzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円

伸銅品生産・出荷動向3月速報

前年比3か月連続のマイナス

対前々年比は+12.4%

日本伸銅協会

一般社団法人日本伸銅協会(石田徳和会長)はこのほど、伸銅品生産・出荷動向の3月速報を発表した。3月度の生産量は68,940トン、対前年比マイナス1.4%で、3か月連続の同マイナスとなった。対前々年比では+12.4%。急回復期の前年3月と同水準で、前々年比では2桁プラスとなっている。

自動車と半導体は好調で大きな調整もなく継続しており、銅条は2か月連続前年比プラスで単月過去最高を更新した。ルームエアコンや住宅設備機器の一部の部品、部材不足からは改善の兆しが見られる。全14品種中8品種が対前年比増加となった。

主要品種の動向は次の通り。

銅条: 25,169トンで2か月連続対前年比プラスの+0.2%(対前々年比+22.8%)。前年3月の単月過去最高を更新した。車載やデジタル家電を中心に半導体、車載端子・コネクタは高位継続。一部半導体での逼迫感緩和が聞かれるが、自動車ラインの挽回生産や電動車向け新規需要の立ち上がりから部品需要は高水準。2019年度レベルを2桁上回っている。

亜鉛くず 現金高価買受け
 亜鉛ドロス・滓 ご照会えう

再生亜鉛精錬

日進産業株式会社

代表取締役 星山えり

〒580-0006 松原市大堀1丁目7-30

TEL 0723-31-3945代表

FAX 0723-31-3974

黄銅条: 8,993トンで3か月連続同マイナスの-4.9%(同+13.8%)。自動車は銅条と同様の状況で、巣ごもり・テレワーク需要は一時期に比べ一服しているが高水準に変化は見られない。19年度を2桁上回る水準。

青銅板条: 2,387トンで2か月ぶり同マイナスの-13.8%(同+3.7%)。スマートフォン関連のニューモデル向けは好調。リモート・巣ごもり需要に変化はなく、デジタル家電向けは一服感も高位を継続している。

銅管: 8,487トンで4か月連続同マイナスの-2.0%(同-8.1%)。ルームエアコンの3月出荷は前年比+3%(20年比は+12%)。半導体や部材の調達難から改善の兆しが見られる。パッケージエアコンの3月出荷は前年比-3%。19年度レベルを下回っている。

黄銅棒: 15,663トンで3か月連続同マイナスの-3.8%(同+12.7%)。住宅設備関連向け国内需要は引き続き緩やかな回復傾向。ガス機器は需要期。水栓金具は、タッチレス水栓が堅調のほかリフォーム需要が牽引している。バルブ分野、自動車は好調。一部住宅設備業界での部品や部材の調達難は緩和されつつある。19年度水準を上回っている。

○2月出荷

出荷量は62,609トン、対前年同月比は-1.1%で2か月連続の同マイナスとなった。

ガス機器、半導体、精密機械、一般機械その他、その他、輸出が同プラス。

内需向けは2か月連続同マイナスの-1.4%。輸出向けは16か月連続同プラスの+0.2%だった。

社会の発展とその未来に
 テクノロジーで対応する

KYOWA

地球にも、人にもやさしいKYOWAのエコ電線

タイシガイセンEM 600V EEF/F

<http://www.kyowadensen.co.jp/>

 協和電線工業株式会社

KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO.,LTD.

〒581-0026 八尾市曙町1丁目7番地

TEL (0729) 91-0818(代) FAX (0729) 91-4470

非鉄金属市況・需給動向3月報告

亜鉛1月 10か月連続供給不足

JOGMEC

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構（細野哲弘理事長）がこのほど発表した3月の市況動向報告によると、亜鉛の需給は、中国の鉱石生産量が大幅に減少し、仏製錬所の操業停止では地金生産量が減少、2022年1月も10か月連続で供給不足が続いた。

■需要動向

①ILZSG（国際亜鉛研究会）によると、1月の鉱石生産量は1,005.5kt対前月比11.2%減、127.3kt減で、地域住民による道路封鎖で揺れるペルーが同20kt減少したが、それ以上に中国が同131.5kt減の279ktと急減した。中国の減少は、年始や季節要因などに依るものと考えられ、対前年同月比では横ばいである。

②22年1月の地金生産量は1,110.9kt同5.4%減、62.8kt減、地金消費量は1,139.3kt同6.6%減、79.9kt減で、28.4ktの供給不足となった。地金生産量は、ベルギーNyrstar社の仏Auby製錬所をメンテナンスのため操業停止し、仏のデータがゼロとなったほか、中国の生産量が同48.1kt減の515ktに留まったことも大きく影響した。地金消費量も、米国は増加したが、中国が同113.9kt減の533.1ktに留まった。

■関連需要動向

①世界の自動車生産台数：各種報道によると、1月は6,412.2千台と対前月比12.9%減少（7,365.3千台）した。中国の生産台数減少（約500千台）が大きい。

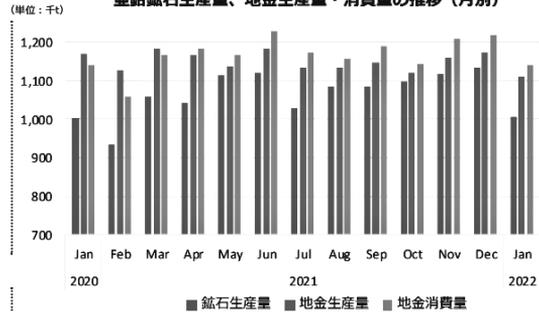
②日本の亜鉛めっき鋼板生産量：（一社）日本鉄鋼連盟によると、11月は779ktで、対前月（781kt）比で0.3%減少した。

■企業動向・その他

①Hudbay Minerals社（加）：MB州777鉱山・製錬所を22年6月末までに閉鎖（3日）。

②Nyrstar社（ベルギー）：エネルギーコストの問題で操業停止していた仏Auby製錬所、生産量を減らして近く操業再開と発表（17日）。

亜鉛鉱石生産量、地金生産量・消費量の推移（月別）



③Nexa Resources社（伯）：ペルーAtacocha鉱山のSan Gerardo露天ピットでの操業を、抗議活動の一環である地元住民によるサイトへのアクセス道封鎖により停止（18日）。3日後、再開を発表（21日）。

④Santacruz Silver Mining社（伯）：Glencoreが保有していたボリビアSinchi Wayra事業、Bolivar鉱山、Porco鉱山などの譲渡を完了（22日）。

電気亜鉛・蒸留亜鉛販売
亜鉛ドロス・滓買入

大阪亜鉛工業株式会社

取締役社長 林 昭宏

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3
電話 06-6471-2531~5
FAX 06-6471-5781

東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5
電話 03-3618-2351~2

JOGMEC 豪：BHPの四半期業績、銅、ニッケルの生産量が対前年同期比6%減、8%減

2022年4月21日付けの地元メディアによると、BHPは、2022年1~3月四半期における銅とニッケルの生産量が各々369.7kt、18.7ktと、前年同期比でそれぞれ6%減、8%減となったことを明らかにした。

BHPはこの背景について、COVID-19流行に関連する人手不足のほか、鉱山や製錬施設のメンテナンス作業などがあったとしている。同社の同四半期におけるSA州Olympic Dam銅・金・ウラン鉱山の銅生産量は、対前年同期比30%減の39ktとなったが、同社はこの理由について、同鉱山で2022年1月まで行われた大掛かりな製錬所メンテナンスがあったとしている。

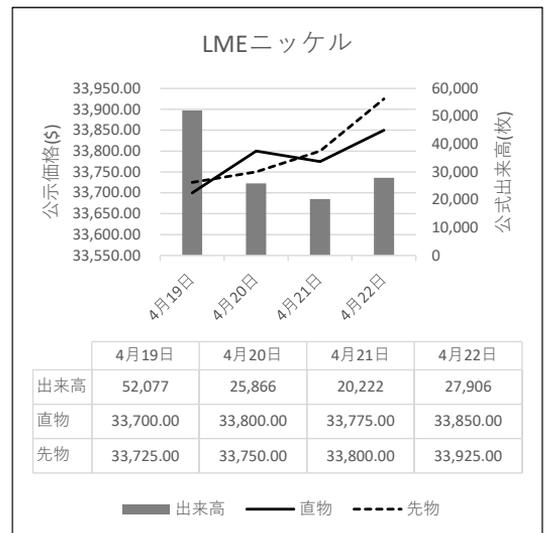
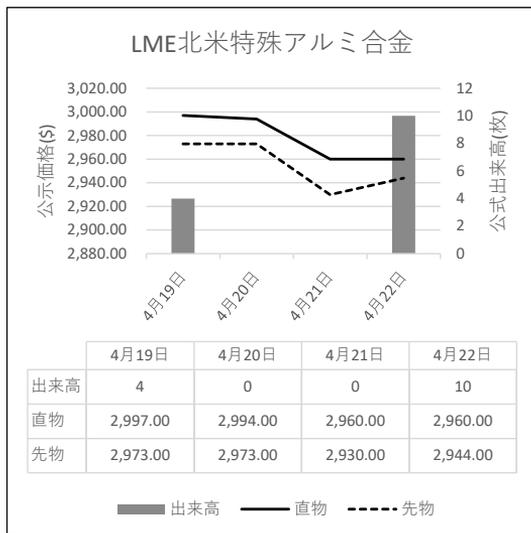
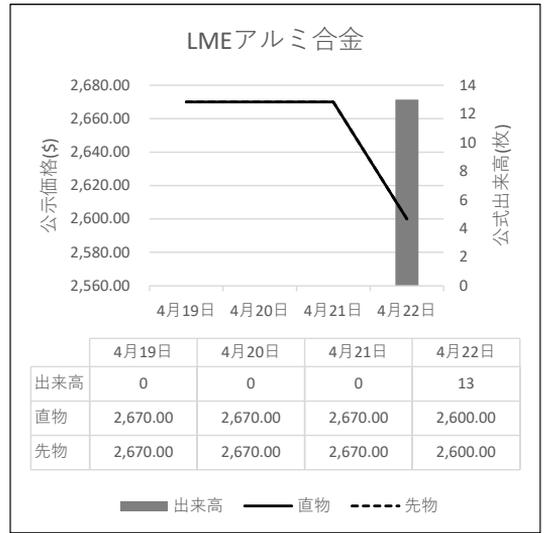
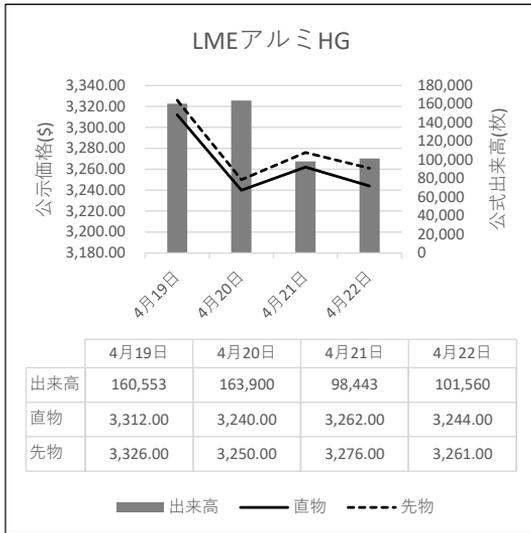
また、同社の同四半期における鉄鉱石生産量は59.7百万tと、前年同期比では1%増となったが、前期比では10%減となり、この理由については「COVID-19流行に関連した一時的な人手不足や、鉱石運搬列車の運転手の不足などによるものである」としている。

同社は、2021/22年度における全体的な操業に関して、「今後もCOVID-19流行が我が社の年間生産量に影響を与える」と予測しており、2022年1~3月四半期に行った予測においては銅、ニッケルを、それぞれ前四半期に行った予測の1,590~1,760kt/年及び85~95kt/年から、1,570~1,620kt/年及び80~85kt/年へと下方修正した。

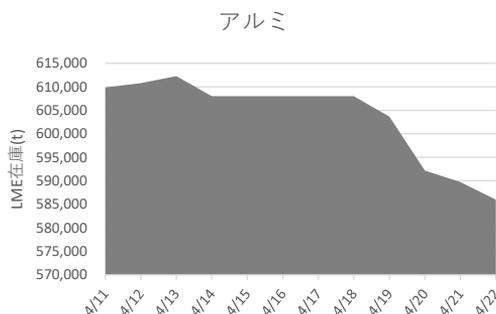
<https://nikkankinzoku.co.jp/>

PW: KINZOKU2204

LME公式値週間推移 4月19日~4月22日(現地)

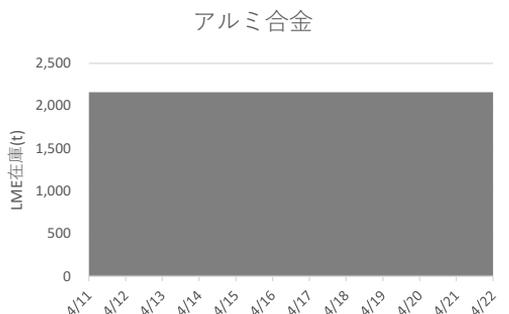


LME認定倉庫在庫量推移 4月11日~4月22日(現地)



日刊金属 既刊収録サイト 

<https://nikkankinzoku.co.jp/>



故銅市況

27日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の9,919.00ドルより6.50ドル安の9,912.50ドル。直物の終値は、前営業日の9,783.80ドルより79.70ドル高の9,863.50ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,915.00ドルより3.50ドル高の9,918.50ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,768.00ドルより91.00ドル高の9,860.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の5月限は、前営業日の444.90セントより0.80セント安の444.10セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の6月限は、前営業日の7万4,040元より940元安の7万3,100元。

27日の東京為替市場TTSレートは、前日の128.60円より0.06円の円安ドル高、1ドル=128.66円。27日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,912.50ドル。

故銅直納問屋筋の平均値頃感（単位は千円）

（4月26日更新）

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1022~1027、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは987~992、並銅は952~962、込銅（高品位=約97%）は942、セパは827~832。コーペルは要り用筋で768、それ以外は753ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋778、それ以外748~758どころの値頃。並青銅鋳物削粉は833~838どころ。

小口市で中相場(1トン前後)では、ピカ線が1002~1022、上銅新くずが967~987、普通上銅が942~962、2号銅線が934~954、並銅が932~952、込銅(94-97%)が880、込銅(90-93%)が882、下銅が554~604、セパが792~827、コーペルが708~753、黄銅棒地が703~748、黄銅削粉が698~743、黄銅ラジが663~671、交叉ラジが549~606、黄銅銅鋳物が535~542、送りが367~386、上青銅鋳物が830~850、並青銅鋳物が810~825、上青銅鋳物削粉が825~845、並青銅鋳物削粉が800~820どころ。

アルミニウム二次合金メーカー買値実勢値

（1トン程度・置場・現金・キロ当たり円）

関東地区（4月後半）

2S=295円~315円、63S=279円~310円、アルミホイール(1P)=191円~305円、ビス付サッシ=162円~171円、エンジンコロ=170円~178円、込合金(機械鋳物)=168円~176円、缶プレス(ソフト)=141円~151円。

関西地区（4月後半）

2S=287円~290円、63S=290円~293円、印刷版=280円~283円、アルミホイール(1P)=261円~271円、ベースメタル=214円~218円、機械鋳物=161円~164円、ドライ粉=140円~143円、ビス付サッシ=158円~163円、缶プレス=148円~153円。

この値と27日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日より横ばいの131万3,000円。この日、電気銅建値は132万円に据え置かれた。

為替動向

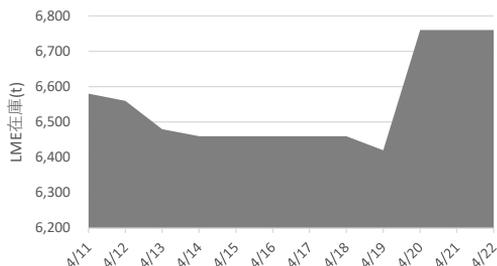
26日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0060ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0640ドル~1.0650ドルで推移していた。中国では新型コロナ感染拡大による行動制限の強化が続いており世界景気の減速につながると警戒、ユーロ売りドル買いが優勢になった。

26日のニューヨーク外国為替市場で円相場は続伸した。前日と比べ0.95円の円高ドル安、1ドル=127.15円~127.25円で取引を終えた。新型コロナの感染拡大で停滞する中国経済が世界経済を減速させるとの懸念が強く、安全資産とされる米国債が買われた。米国の長期金利は一時2.72%と前日の2.82%から低下。日米の金利差縮小が円買いドル売りを誘った。米国の株式相場が大幅に下げたことも円買いにつながった。

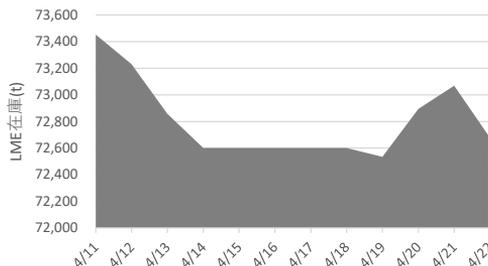
27日早朝の東京外国為替市場でも円相場は上昇した。8時30分、前日17時と比べ0.62円の円高ドル安、1ドル=127.25円~127.27円だった。上海市などで都市封鎖が続く中国の景気減速が波及、米国の株式相場が大幅下落した。投資家が運用リスク回避の姿勢を強め低リスク資産とされる円は買い優勢となった。円は対ユーロでも上昇。同じく1.03円の円高ユーロ安、1ユーロ=135.49円~135.52円だった。

LME認定倉庫在庫量推移 4月11日~4月22日(現地)

北米特殊



ニッケル





LME銅相場はまちまち 直物終値は9,863.50ドル、中国中銀の経済支援策反映
 COMEX銅相場は小幅続落 SHFE銅相場は続落
 LME非鉄相場は概ね堅調 亜鉛のLME在庫は今月約3割減



27日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、4月26日入電の9,919.00ドルより6.50ドル安の9,912.50ドル。3営業日の続落で3.46%安。この週3.11%の下落。4月に入って4.11%の下落。3か月物の前場売値は、4月26日入電の9,915.00ドルより3.50ドル高の9,918.50ドル。3営業日ぶりの反発で0.04%高。この週3.09%の下落。4月に入って4.03%の下落。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地4月25日の13万7,275トンより2,100トン減の13万5,175トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、4月限が、4月26日入電の444.90セントより0.90セント安の444.00セント。3営業日の続落で5.60%安。この週3.11%の下落。4月に入って6.39%の下落。中心限月に当たる5月限は、4月26日入電の444.90セントより0.80セント安の444.10セント。3営業日の続落で5.59%安。この週3.07%の下落。4月に入って6.52%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、5月限が、4月26日入電の7万4,240元より830元安の7万3,410元。2営業日の続落で2.02%安。この週2.02%の下落。4月に入って0.18%の下落。中心限月に当たる6月限は、4月26日入電の7万4,040元より940元安の7万3,100元。2営業日の続落で2.32%安。この週2.32%の下落。4月に入って0.50%の下落。

錫は反発

LME錫相場の前場売値は、直物が、4月26日入電の4万0,475.00ドルより775.00ドル高の4万1,250.00ドル。5営業日ぶりの反発で1.91%高。この週2.25%の下落。4月に入って6.67%の下落。3か月物の前場売値は、4月26日入電の4万0,050.00ドルより950.00ドル高の4万1,000.00ドル。5営業日ぶりの反発で2.37%高。この週2.03%の下落。4月に入って4.43%の下落。

LME公認倉庫の錫在庫は現地4月25日の2,880トンよりトン減の2,880トン。

鉛は続落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、4月26日入電の2,368.00ドルより9.00ドル安の2,359.00ドル。4営業日の続落で2.72%安。この週1.71%の下落。4月に入って3.04%の下落。3か月物の前場売値は、4月26日入電の2,365.00ドルより9.00ドル安の2,356.00ドル。6営業日の続落で3.64%安。この週1.87%の下落。4月に入って2.93%の下落。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地4月25日の3万9,725トンよりトン減の3万9,725トン。

亜鉛は反発

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、4月26日入電の4,279.50ドルより35.50ドル高の4,315.00ドル。反発して0.83%高。この週4.43%の下落。4月に入って1.29%の上伸。3か月物の前場売値は、4月26日入電の4,220.00ドルより22.00ドル高の4,242.00ドル。反発して0.52%高。この週4.78%の下落。4月に入って2.17%の上伸。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地4月25日の10万1,725トンより475トン減の10万1,250トン。

アルミも反発 アルミ合金は続落 北米特殊は上伸

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、4月26日入電の3,090.00ドルより12.50ドル高の3,102.50ドル。3営業日ぶりの反発で0.40%高。この週4.36%の下落。4月に入って11.43%の下落。3か月物の前場売値は、4月26日入電の3,105.00ドルより13.00ドル高の3,118.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.42%高。この週4.39%の下落。4月に入って11.37%の下落。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地4月25日の58万4,050トンより万4,450トン減の57万9,600トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、4月26日入電の2,580.00ドルより375.00ドル安の2,205.00ドル。3営業日の続落で17.42%安。この週15.19%の下落。4月に入って21.33%の下落。3か月物の前場売値は、4月26日入電の2,580.00ドルより375.00ドル安の2,205.00ドル。3営業日の続落で17.42%安。この週15.19%の下落。4月に入って21.95%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、4月26日入電の2,960.00ドルより3.00ドル高の2,963.00ドル。上伸して0.10%高。この週0.10%の上伸。4月に入って3.36%の下落。3か月物の前場売値は、4月26日入電の2,945.00ドルより5.00ドル高の2,950.00ドル。3営業日の続伸で0.68%高。この週0.20%の上伸。4月に入って4.38%の下落。

ニッケルは反発

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、4月26日入電の3万2,650.00ドルより175.00ドル高の3万2,825.00ドル。反発して0.54%高。この週3.03%の下落。4月に入って1.72%の下落。3か月物の前場売値は、4月26日入電の3万2,505.00ドルより170.00ドル高の3万2,675.00ドル。反発して0.52%高。この週3.68%の下落。4月に入って2.02%の下落。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地4月25日の7万2,990トンより252トン減の7万2,738トン。

LME公示価格(US\$)／4月26日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,912.50	41,250.00	2,359.00	4,315.00	3,102.50	2,205.00	2,963.00	32,825.00
	前営業日比	▲ 6.50	775.00	▲ 9.00	35.50	12.50	▲ 375.00	3.00	175.00
先物	公示価格	9,918.50	41,000.00	2,356.00	4,242.00	3,118.00	2,205.00	2,950.00	32,675.00
	前営業日比	3.50	950.00	▲ 9.00	22.00	13.00	▲ 375.00	5.00	170.00

海外非鉄金属相場

(4月27日 入電・現地 4月26日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル, NYコメックス相場) and rows for current prices, previous day prices, and high/low prices.

出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table showing monthly price trends for Copper (銅HG), Gold (金), Silver (銀), Platinum (プラチナ), and Palladium (パラジウム) from April to August.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table for '採算価格' (Breakeven Prices) showing prices for various metals (銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル) in different units (LME, COMEX, 上海).

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

Table for US Producer Prices (Silver) showing prices for EH and HH grades.

■NY相場

Table for NY Market prices for Copper and Tin.

■ロンドン相場(ドル)

Table for London Market prices (Dollars) for various metals like Gold, Antimony, Bismuth, Cadmium, etc.

■KLT M錫(MYR/KG、出来高トン)

Table for KLT M Tin prices showing current market prices and US\$ prices for different grades.

■LME在庫(トン)

Table for LME Inventory (Tons) showing stock levels for Copper, Tin, Lead, Zinc, and Aluminum.

■上海在庫(トン)

Table for Shanghai Inventory (Tons) showing stock levels for Copper, Aluminum, Zinc, and Nickel.

■LMEプレマーケット(ドル)

Table for LME Pre-Market prices (Dollars) for Copper, Tin, Lead, and Aluminum.

■上海相場

Table for Shanghai Market prices showing prices for Copper, Aluminum, Zinc, Lead, and Nickel.

※27日のKLT Mは取引がありません。

非鉄金属製品相場

(4月27日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	1600	1545	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	1650	1595	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 54~56
銅大板2×1×2	1730	1745	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 96~99
銅管(ベース)	1620	1695	鉛板1.5ミリ	591	591	3C×1.6 100~103
水道用管(m当たり)13ミリ	1530	1575	鉛線3ミリ	470	470	3C×2.0 147~150
銅棒25ミリ	1510	1515	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1565	1560	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065	1.6mm 32.5~34.6
銅線0.9ミリ	1590	1575	〃 小板1ミリ	740	695	5.5sq 88.9~94.5
銅帯6×50	1520	1515	〃 大板1ミリ	720	685	14sq 222~236
銅平角線	1790	1745	〃 5052板	775	735	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	1340	1325	〃 6061板	1325	1285	600V 3C×38 1690~1797
〃 0.3ミリ	1370	1355	〃 2017板	1230	1295	600V 3C×60 2605~2769
黄銅大板2×1×2	1490	1505	〃 線3ミリ	725	685	600V 3C×100 4376~4651
黄銅管	1740	1755	〃 快削棒50ミリ	940	900	6kV 3C×38 2695~2860
復水器用黄銅管	1710	1725	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880	6kV 3C×60 3771~4001
黄銅棒快削25ミリ	1135	1120	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	CVV (関西~関東)
六角棒	1165	1150	貴金属(一般小口向け)			3C×2 131~134
四角棒	1195	1180	白金(グラム)		◆4264	4C×2 176~180
鍛造用	1175	1160	パラジウム(グラム)		◆10191	6C×2 250~256
ネーパル	1275	1260	金(グラム)		◆8628	7C×2 286~293
高力	1275	1260	銀(キログラム)		◆109780	合金鉄 2月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	1515	1505	レアメタル輸入価格	2月通関 (CIF)		フェロマンガン2%以上炭素含有 189
黄銅平角線ロール仕上	1715	1715	金属ケイ素(99.99%未満)	537		〃 その他 336.2
黄銅条1.5×100	1335	1340	モリブデン酸化物	3417		フェロシリコン55%以上 268
リン青銅板一般用1.0ミリ	2830	3120	タンタル	44400		フェロクロム4%以上炭素含有 217.3
〃 バネ用0.3ミリ	3110	3420	マグネシウム	-		フェロモリブデン純分60%以上 3448
リン青銅棒25ミリ	2910	3190	コバルト	8283		フェロバナジウム 3039
リン青銅線3ミリ	3310	3630	インジウム	27498		フェロニッケル33%未満 531.2
洋白板一般用1.0ミリ	3600	4100				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3750	4230				

減摩合金 4月18日改定

銅合金地金 4月1日発表

(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	6315	BC 1種	1305
2種	6110	2種	1690
3種	5900	3種	1795
4種	5160	6種	1435
5種	4980	7種	1560
7種	1575	YBSC 3種	1165
8種	1320	LBC 3種	1735
9種	1130	PBC 2種	1830



https://home.nikankanzoku.co.jp/

非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(4月27日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		37,000 ~ 40,000(1)	
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場		
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値
1号銅線	1172	1165	電気銅	◆1275	◆1270	◆1277	◆1272	山元建値	電気銅 1320(26) 金 7,830(27)
2号銅線	1120	—	電気亜鉛	594	588	594	588	() 実施日	電気鉛 372(25) 銀 98,380(27)
上銅(新切)	1143	1130	蒸留亜鉛	582	576	582	576		電気亜鉛 625(25) 錫(99.99%) 6,900(25)
雑ナゲット	993	996	再生ダイカスト亜鉛2種	495	489	495	489		
並銅	1075	1063	再生亜鉛(98%)	433	427	433	427		
下銅	1056	1036	電気鉛	349	346	348	345		
銅削粉	1055	1039	再生鉛1号	340	330	336	331		
銅さい(30%)	25	25	再生鉛3号	345	341	341	337		
新切黄銅セバ	935	941	錫1号	◆5500	◆5450	◆5500	◆5450		
コーベル	902	899	アンチモン	2050	2000	2050	2000		
黄銅棒地	886	887	ニッケル(メッキ用)	◆4400	◆4350	◆4400	◆4350		
黄銅削粉	880	883	コバルト	12200	11900	12200	11900		
並黄銅	735	705	セレニウム	3700	3500	3700	3500		
黄銅ラジエター	743	718	ビスマス	1300	1200	1300	1200		
交叉ラジエター	678	656	カドミウム	550	500	550	500		
黄銅鑄物	740	—	マグネシウム合金	800	780	800	780		
山送り(55%)	450	—	アルミ地金99.70%	◆434	◆430	◆436	◆432		
上青銅鑄物	914	—	アルミ二次地金99%	385	380	385	380		
並青銅鑄物	912	901	〃 90%	316	311	316	311		
上青銅鑄物削粉	907	—	アルミ二次合金ADC12	444	439	447	442		
並青銅鑄物削粉	897	889	鑄物用C2BS	469	464	471	466		
新切リン青銅(伸銅)	—	1168	青銅合金地金3種	1730	1720	1770	1760		
〃 (鑄物)	1028	—	〃 6種	1400	1390	1400	1390		
リン青銅削粉	941	931	ハンダ錫60%	4225	4185	4245	4215		
新切洋白(電子材)	963	948	〃 50%	3630	3580	3650	3620		
新切亜鉛	243	243	〃 40%	3085	3025	3040	3010		
ダイカストくず	208	208	減摩合金2種	6075	6045	6080	6050		
亜鉛ドロス	186	197	〃 4種	5125	5100	5130	5100		
上鉛	144	142	〃 7種	1555	1505	1555	1505		
電池素鉛ケース込	30	30	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切	◎185	◎185			
活字鉛	129	126		〃 ダライ粉	◎170	◎170			
新切アルミ1級	332	314		高耐食ステンレスSUS316	340	340			
新切サッシ1級	332	312		耐熱ステンレスSUS310	555	555			
新切合金1級	317	292		13クローム 新切	36	39			
機械鑄物1級	220	210		ハイス 9種	220	220			
ビス付サッシP	243	225							
合金削粉P	165	155							
込ガラP	160	147							
カン・バラ	225	211							

非鉄金属材料相場面

PW:KINZOKU2204